

荷台落下、挟まれ死亡

点検・整備時は
エンジン・電源を切ってから行いましょう

点検整備は
安全ブロック、安全支柱、輪止めなどを使用して行いましょう

荷台が落下 車台との間に挟まれ死亡

クローラードンプの解体作業中

2025/7/11(金)

11日午前11時半ごろ、青森県の会社敷地内で、重機の解体作業をしていた経営者の男性（75）が荷台と車台の間に体を挟まれているのを、従業員が発見。

ドクターヘリで駆け付けた医師によりその場で死亡が確認されました。
死因は胸部外傷とみられる。

警察によると男性の会社は林業や重機解体などを手がけており、男性は当時、クローラードンプを1人で解体していました。

大きな物音を聞いた従業員が、落下した荷台と車台に挟まれている男性を発見し119番通報しました。